

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和元年 9 月 12 日（木）

### 2 確認箇所

- ・ 1 / 2 号機共用排気筒
- ・ T.P. 8.5m 盤（1～4 号機タービン建屋東側）

### 3 確認項目

- (1) 1 / 2 号機共用排気筒解体工事の状況
- (2) 解体された 1 / 2 号機共用排気筒の頂部ブロックの保管状況
- (3) 1～4 号機タービン建屋東側構内整備工事の進捗状況

### 4 確認結果の概要

- (1) 1 / 2 号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2 号機共用排気筒解体工事については、9 月 1 日に頂部ブロックの解体が完了し、本日から筒身の 2 ブロック目の解体工事が開始される予定であったため状況を確認した。

- ・ 現場確認時には、作業員数名が解体装置の点検を行っていた。（写真 1、写真 2）



(写真 1)

作業員数名が解体装置の付近で点検を行っていた

(9 時 10 分頃撮影)



(写真 2)

写真 1 赤丸部分拡大

(9 時 10 分頃撮影)

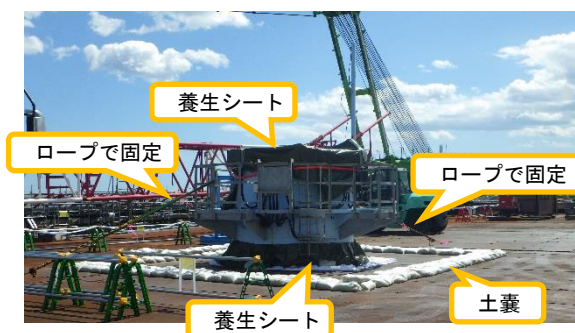
(2) 解体された1/2号機共用排気筒の頂部ブロックの保管状況について  
9月1日に解体された頂部ブロックは一旦仮置きされた後、小割を行うために小割ヤードへ移送されることとなっている。

移送が9月10日に完了したため、本日は移送後の頂部ブロックの保管状況を確認した。

- ・頂部ブロックは小割ヤード内で、土嚢で区画されシートで養生された状態で保管されていた。また、頂部ブロックは転倒防止のためロープで固定されていた。(写真3)
- ・頂部ブロック周辺の空間線量率は頂部ブロックから1m地点で0.03mSv/h以下と表示されていた。(写真4)



(写真3-1)  
西側から撮影



(写真3-2)  
北西側から撮影



(写真4)

(3) 1～4号機タービン建屋東側構内整備工事の進捗状況について

T.P. 8.5m 盤の整備に伴う既設建屋及び設備の撤去工事の状況を、これまでと同様に確認した。なお、本日は2、3号機タービン建屋東側を中心に確認した。

- ・前回（7月31日）と比較したところ、1～4号機発電機注入用窒素ガスポンベ室の解体が完了していた。（写真5）
- ・また、薬品タンク（No.2 苛性ソーダタンク、No.2 硫酸タンク）の一部の解体が進捗していた。（写真6）



(写真5-1)  
前回（7月31日）の状況  
南西側から撮影



(写真5-2)  
今回（9月12日）の状況  
南西側から撮影



(写真5-3)  
1～4号機発電機注入用窒素ガスポンベ室跡地の状況  
西側から撮影



(写真6-1)  
前回(7月31日)の状況  
北西側から撮影



(写真6-2)  
今回(9月12日)の状況  
北西側から撮影

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。